



家の話をしよう

無印良品

住まいをつくる方法は誰も教えてくれません。

況には當てはまりませんそれはなぜでしようか。わざかず町に日本人の住まい方が大きさで変わってきたからです。経済成長とともに、都市化が進み、地価が高騰し、住宅は集合式と高層化してきました。家族の形も変化へ、ご近所やコミュニティの方もますますかりわり始めました。

受けて土地や家を買うことは大きな勇気と決断が必要です。一戸建て住宅は素敵ですし、新築マンションも快適ですが、もう少し合理的な住まいの作り方はないのでしょうか。

○七年の無印良品が提供する話題はリノベーション、つまり建築のリサイクルで、自分にぴったりの住まいをつくる方法です。もとと本音で家に向き合い、型にはまつた間取りや、家をステイタスとする堅苦

ます。ヨーロッパの人々は新たなビルを競うよう
に建てるのではなく、古い建物の中身を、自分たち

人々はスケルトンを大事に再利用し、インフィルを自在に作り替えて生活空間をしつらえているのです。長く使う建築は五十年を過ぎたあたりで、よう

の複数がたくさんくわおした「ヨリ」と「スケルトン」が數多く供給されたわけです。これらは現在「中古物件」と呼ばれていますが、それらの

理想を。ある人は部屋の真ん中にグランドピアノを据えて、防音壁を造らした室内で思い切り演奏をして喜んでいた。しかもからいしません。まことに

める暮らしを想像するかもしれません。またある人は、日当たりのいい場所に、大きな風呂を据え、のんびりと手足をのばす安らぎを手に入れたいと

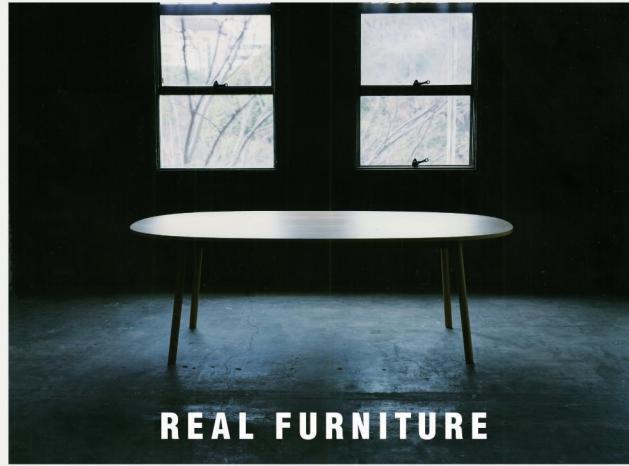
そういう、自分自身の住まいを手に入れる方法が目前にあるのです。まずはよくある間取りを

を買い、行きたいところを自由に選ぶするプランを実行する人が増えています。住まいも同じこと。計画途上のマンションを購入するよりも、時間を

床や壁をすべて耳に近づけて、そこに反するに少し
ばかり覺悟のいることかもしれません。しかしそこ
に自分たち独自の暮らしの構想が生まれるのです。

ルに気を通わせることで、住まいは自分たちの生き方にこちよく寄り添つてくるはずです。

て住まいづくりのアイデアをお届けしていきます。近日刊行の本「家一家の話をしよう」はその一環。家に向き合う無印良品と本音で話ををしてみませんか。



MUJI



6 —— 7





MUJI Tokyo Midtown

良いものを安く買いたいという気持ちは、大事なものには多少高価でもより深い満足感を求める意欲。これは矛盾ではなく、生活にメリハリを求める素直な本音です。無印良品は、上質な日常を余裕を持って魅えたい方に向けて、家具30品目をはじめ、素材と着心地を吟味したホームウエアなど190品目をそろえて、Tokyo Midtownに新たにお店を開設しました。この店舗では、家具のサイズオーダー やコーディネート販売など、住まいや暮らしを自由に編集していくお手伝いを始めます。

MUJI Tokyo Midtown

There are within us two desires, which seem at first contradictory: the desire to buy high-quality products at low prices, and the desire for things that speak to our real needs and give us deeper satisfaction, even if they are a little expensive. But in fact, there is no contradiction here; both are indications of the honest search for a way to inject brilliance into our daily lives. For those who wish to prepare in a leisurely way for a genuinely high-quality existence, MUJI has opened a new shop in Tokyo Midtown, offering 30 varieties of furniture and a line of 190 other products, including comfortable leisurewear fashioned from selected materials. Here we will initiate the service of helping customers "edit" their lifestyles to suit them, with coordination services and special orders on furniture sized to suit those lifestyles.





12 — 13



本格家具は大きさに余裕

充足的時間をゆだねられるソファの条件は、座り心地に加えてゆったりとした気分を抱かせてくれるスペースの奥行きが欠かせません。無印良品 REAL FURNITUREのソファは存在を主張することなく、空間をたっぷり豊かに感じさせる大きさです。身体は勿論、心もんびり解放できるゆとりを考慮しました。自然なカバーの風合いは見た目にも心地よく、手入れのしやすさも品質の一環です。欧米の家具にはない、実直なデザインの美しさと強さをご覧ください。

REAL FURNITURE, True Satisfaction

Beyond comfortable seating, one of the requirements of a sofa (that piece of furniture to which we so often entrust our relaxation time) is the kind of depth that allows us to unburden our spirits as well. The sofas in MUJI's REAL FURNITURE line envelop us in a space that is generous and rich, without insisting on their own presence. These sofas are designed to allow the kind of latitude that helps liberate both the mind and the body. Naturally textured textiles please the eye, and their easy care is yet another fine product point. Discover and enjoy the straightforward design that has produced the particular beauty and power of the new MUJI sofas.





18 — 19



16 — 17



22 — 23





水のようでありたい

無印良品